

「Web Caster FT5100M」フレッツ・コミュニケーション設定方法

Web Caster FT5100MのPPPoE マルチセッション接続機能を使ってインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用する場合の設定方法について説明します。

【必ずご確認ください】本設定を行うには、Web Caster FT5100MのファームウェアがVer.1.23以降である必要があります。バージョン情報の確認及びバージョンアップ方法は、Web Caster FT5100Mの取扱説明書P.4-8をご参照下さい。

【ご利用までの流れ】

パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

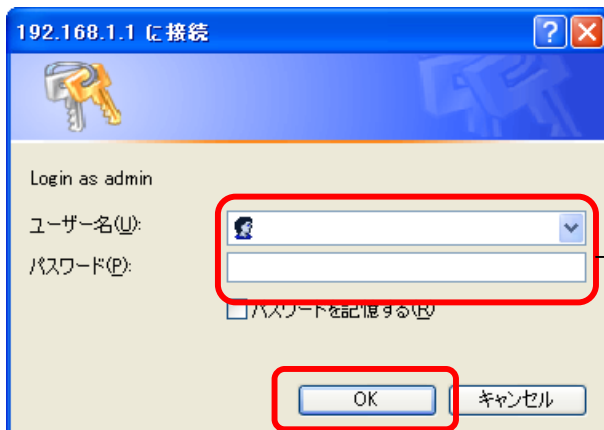
Web Caster FT5100Mの設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

フレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

1. ルータの設定画面を起動する



「セットアップウィザード」をクリックする。

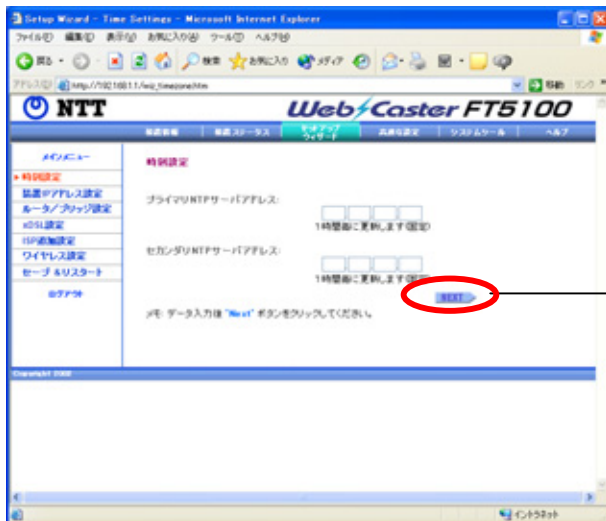


ルータへのログインパスワードを入力
(初期は以下のように入力してください)

ユーザ名：root

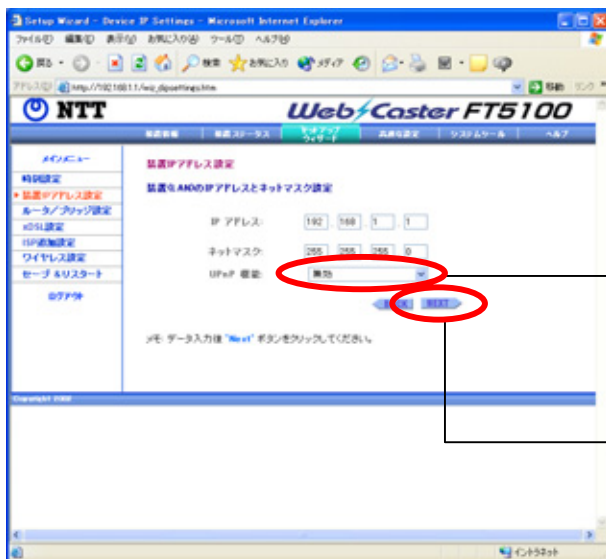
パスワード：なし(何も入力しない)

「OK」をクリックする。



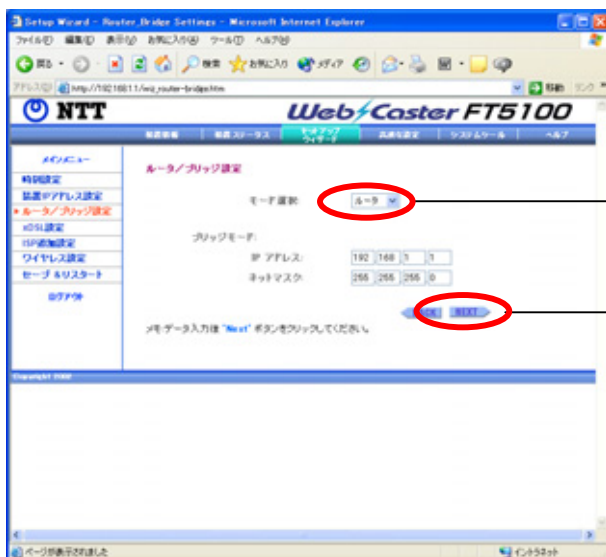
「NEXT」をクリックする。

2. UPnP設定を行う



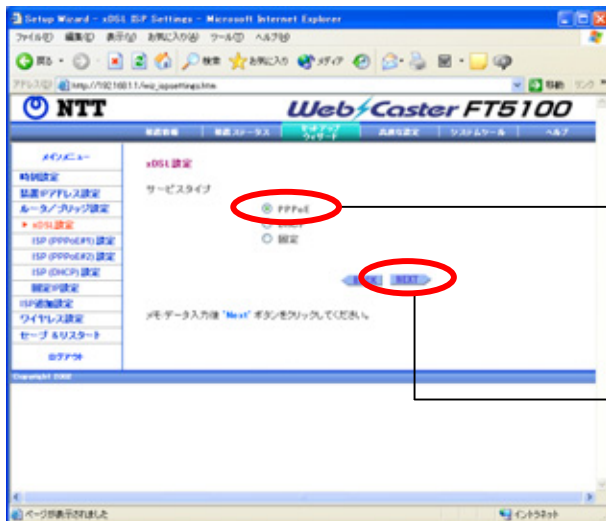
「有効 (PPPoE # 2 優先)」を選択する

「NEXT」をクリックする



「ルータ」が選択されていることを確認する

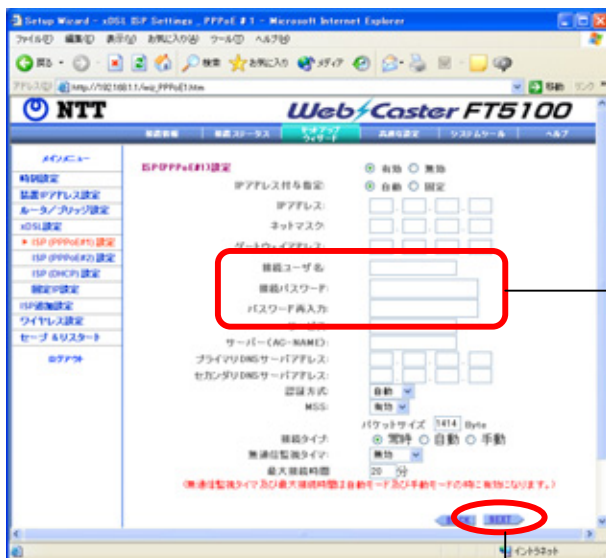
「NEXT」をクリックする



「PPPoE」が選択されていることを確認する

「NEXT」をクリックする

3. プライマリセッションの設定を行う

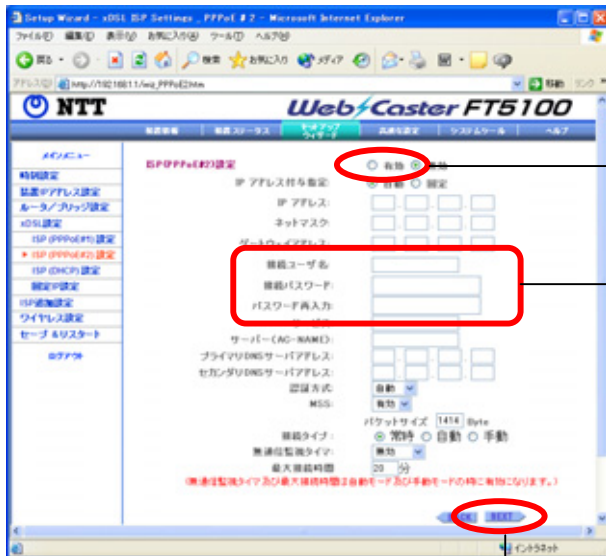


契約したインターネットプロバイダの
接続ユーザ名
接続パスワード
を入力する。

必要に応じて、プライマリDNSサーバ
アドレス、セカンダリDNSサーバ
アドレスの設定を行う。

「NEXT」をクリックする

4. セカンダリセッションの設定を行う



「有効」を選択する

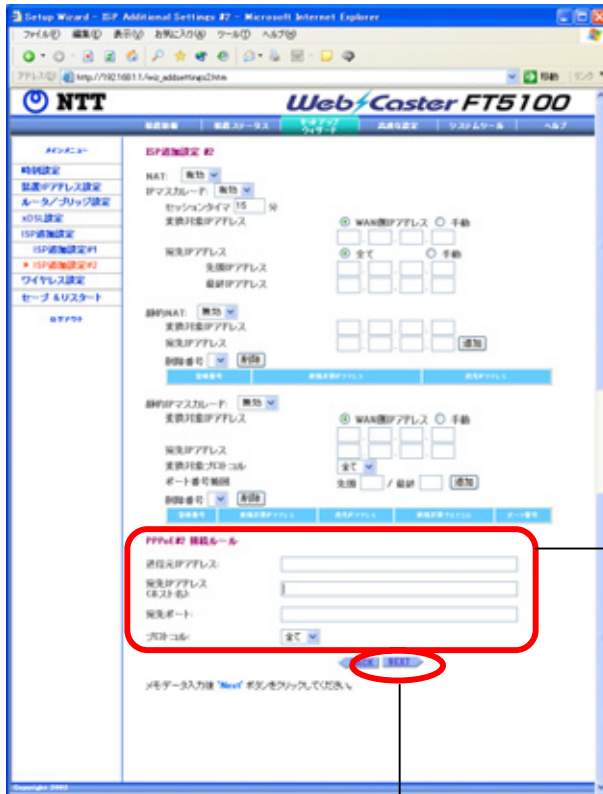
接続ユーザー名、接続パスワードはNTT 西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照し入力する

「NEXT」をクリックする



「NEXT」をクリックする

5. セカンダリセッション接続ルールを設定を行う



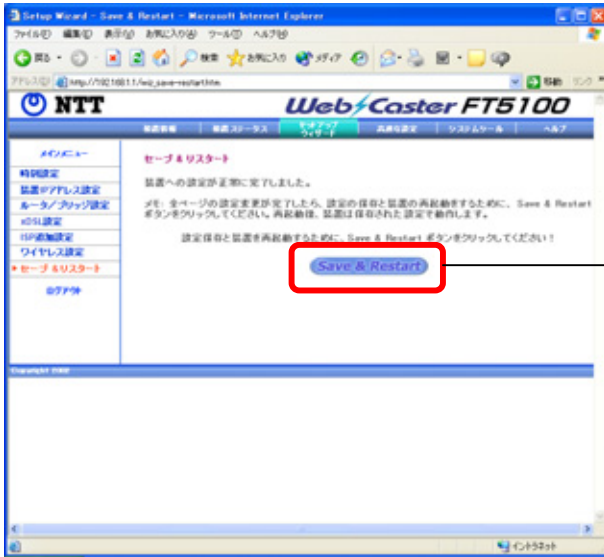
「宛先IPアドレス(ホスト名)」欄に
「.flets-c.jp,219.111.224.0/20,
210.247.32.0/19,210.247.64.0/18」
を入力する（改行せず続けて入力する）。

「NEXT」をクリックする



「NEXT」をクリックする

6. 設定を反映する



「Save & Restart」をクリックする
(再起動し、設定が反映されます)